

故郷（日立・助川）の未来を託せる頼もしい児童の育成

日立市は現在、急激な人口減少傾向という大きな課題を抱えている。令和6年度の人口減少数は約3,300人、出生数は604人であった。日立市が持続可能であるためには、故郷の未来を託せる頼もしい人材が必要である。

日立市立助川小学校は、日立市の課題解決のために、全ての子供に学力（学ぶ意欲と探究する力）と人間関係力（協働して学び合う力）を付け、家庭や地域と連携して、頼もしい人材の育成を推進します。

- 日本国憲法
教育基本法・学校教育法
- 茨城県学校教育目標
- 日立市総合計画
- 日立市学校教育目標

未来を担う人材に必要な力

- 課題を見出し、解決に向けて探究する力
- 日立を愛する外国人と協働する力
- ICTを活用する力

- 生きてはたらく知
- 豊かな心
- 健やかな体
- 未来を担う志

◇探究する力の育成を図る

カリキュラムの編成

- 主体性を生かし考察や協議、ICTを活用する時間を担保した単元計画の作成
- 狙いや学習、評価を明確に位置付けた授業実践
- 探究する力の育成を支える教員の研修機会と時間の確保

◇心の居場所と絆づくり

- 認め励ます指導の充実（キラリ賞・あったかい木）
- 特別活動や学校行事をととした人間関係づくり（児童集会・とも遊び）
- いじめ防止の方策の日常化
- 常時相談できる環境づくり（相談室・保健室・校長室）

◇健康な体づくり

- 運動の日常化の推進（外遊びの習慣化）
- 課題（投力）に対応した工夫ある取組の推進
- 家庭と連携した基本的生活習慣の確立

◇教科統合的な探究する力の育成

- 未来のまちづくりを意識した総合的な学習の時間・生活科の強化
- 6年 Minecraftによる未来創造
- 5年 外国人と共に創るまち
- 4年 公園等遊びと緑のあるまち
- 3年 障害者や老人にやさしいまち
- 助川小学区のよさを知りよさを伝える生活科の取組

○数値目標 ○学診前年度比2Pアップ ○体力テストA+B 70% ○児童の地域貢献意識95% ○保護者・地域の学校満足度評価90%

重点施策

課題研究 探究的な学習をととした日立市の未来を担う人材に必要な力の育成

地域連携事業の推進 助小学区大運動会・夏祭り、地域防災訓練、学校子供会

職員研修

生徒指導・特別支援

- 生徒指導・特別支援
- 人権教育・保幼小連携

防犯防災・地域連携

- 防犯防災・交通安全
- 学校教育支援

評価・情報

- 学校評価・情報教育
- ICT環境整備と利活用

働き方改革の推進

- 時間外勤務時間
前年度比10%減

服務規律遵守

- 不祥事ゼロ
- 交通事故ゼロ



